

# 平成28年度事業計画

自 平成28年4月1日

至 平成29年3月31日

## 1. 基本方針

我が国は、平成27年度に高齢者人口が、総人口の26.8%を占めることとなり、加えて急速な高齢化社会の進展に伴い、高齢者を取り巻く環境も大きく変化しております。

このような中で、多くの高齢者が経済社会の重要な担い手として活躍できる社会を目指すことが望まれ、それらを担う組織の一つとして、シルバー人材センターの役割は、益々重要となってまいります。

しかしながら、シルバー人材センターを取り巻く環境は厳しく、特に就業拡大、会員拡大については、全国規模で大きな課題となっております。

このような状況の中、当センターにおいては、平成24年度に策定した第1次中期計画を基本に事業を推進してまいりましたが、目標値を下回る展開となっております。この結果を踏まえ新たに向こう5年間の指針となる第2次中期計画を策定し、「生き活きと支える側で、社会の担い手に」を合言葉に各施策の実現に向けて会員・役職員が一丸となり事業に取り組んでまいります。

## 2. 基本方針を実行するため次の施策を行う。

### (1) 事業の普及啓発

- ア センター広報誌「シルバーだより」を発行し、市民の皆様へのPRに活用します。
- イ 市主催イベントへの参加、各種リーフレット配布、市民への毎戸配布及びPR活動を行います。
- ウ 普及啓発月間（10月）に会員主体のボランティア活動を実施し、センターのイメージアップに努めます。

### (2) 会員の増強及び組織の充実

- ア 会員による口コミ、各種イベント時に、会員募集チラシ・ポスターを配布し、会員確保に努め、特に女性会員の入会を促進します。
- イ 会員一人ひとりによる入会促進キャンペーンを実施します。
- ウ 原則毎月2回（第2・第4木曜日）入会説明会を開催し、ビデオ上映するとともに、事業目的や基本理念、仕組み等を説明し入会の促進に努めます。
- エ ホームページの充実、イベントやお仕事情報などの最新情報の提供に努めます。

### (3) 事業活動の充実

- ア 就業機会拡大のため、役員及び職員による新規顧客の開拓を推進します。
- イ 知識技能の修得向上と、能力開発のために会員研修を行い、質の高いサービスの提供に努めます。
- ウ お客様へのサービス向上のため、顧客満足度調査（アンケート形式）を継続実施します。
- エ 派遣事業、空き家管理事業の拡大を図ると共に、福祉・介護事業等、新たな事業を開拓します。
- オ 指定管理者受託体制の強化に努めます。

### (4) 安全就業の推進及び健康管理

- ア 「安全はすべてに優先する」を合言葉に会員の安全就業を徹底し事故ゼロをめざします。
- イ 安全委員会を中心に巡回パトロールを強化し、安全就業の徹底を図ります。
- ウ 交通安全・自転車講習会等の開催及びシルバー・ドライバー・ドックの受講を積極的に勧め、安全運転の認識を図ります。
- エ シルバー通信(会員用広報誌)を活用して安全意識の啓発に努めます。
- オ 人間ドックや市の健康診断を受診することを奨励し、自己健康管理を促します。

### (5) 適正就業の確立

- ア 法令遵守を基本に適正な契約の徹底を図り、請負契約の強化に努めます。
- イ 長期就業の是正とワークシェアリング、ローテーション就業を推進します。
- ウ 会員には入会説明会及び就労開始面接で適正就業について理解と啓蒙を図ります。
- エ 公共施設の就業について、女性会員を登用してまいります。

### (6) 研修・講習内容の充実

- ア AED が設置されている就業場所が多いことから、関係する就業者を対象として講習会を実施します。
- イ 適正就業の徹底を図るため、連合主催の講習会に参加します。
- ウ 就業にあたっての、接客・接遇の講習会を開催し、サービス向上を図ります。
- エ 技能講習会を開催し、会員のスキルアップを図ります。

(7) 効率的な運営と健全財政の確立

- ア 研修会等の参加により事務局職員の資質の向上を図ります。
- イ 自主財源確保のため、受注機会の拡大を図ると共に、業務の効率化、経費節減に努めます。
- ウ 事務手数料、配分金単価、年会費の改定等を検討します。

(8) 職業紹介事業の推進

- ア 公益財団法人いきいき埼玉の実施事務所として、職業紹介事業を行います。